2013. 6

INFORMATION

フリーダイヤル
0120-33-5500

ガス石油機器PLセンター

〒101-0046　東京都千代田区神田多町2-11
TEL 03-3255-6366　／　FAX　03-3252-6106

【1】相談受付の概要

(1)受付件数

受付件数は14件で前年同月の18件に対して77．8%

(2)特　　徴

◇　事故クレームは、カートリッジガスこんろにボンベをセットし着火した瞬間、ボンベの接続部から炎が上がり手首に火傷を負った等3件。

◇　品質クレームは0件。

◇　一般相談は、使用8年のFF式石油ファンヒーターを分解清掃後設置したところ、屋外灯油配管コックのバルブ部分より灯油が漏れ、異臭が発生。責任の所在を明確にしたい等4件。

◇　問合せは、カセットボンベについて調査の依頼があれば受けてもらえるか等7件

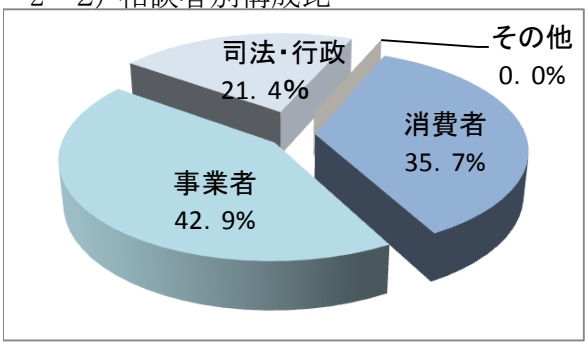
【2】受付実績合計

2-1)平成25年6月度

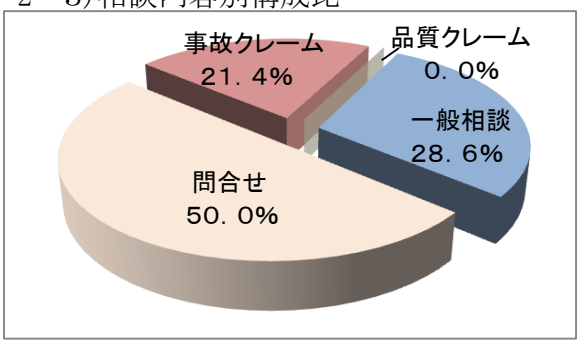
相談者/内容	事故クレーム	品質クレーム	一般相談	問合せ	計（構成比）
消費者	1	0	2	2	5（35.7）
事業者	2	0	0	4	6（42.9）
司法・行政	0	0	2	1	3（21.4）
その他	0	0	0	0	0（0.0）
計（構成比）	3（21.4）	0（0.0）	4（28.6）	7（50.0）	14（100.0）

注）前年同月の受付件数は18件、事故クレーム件数は1件

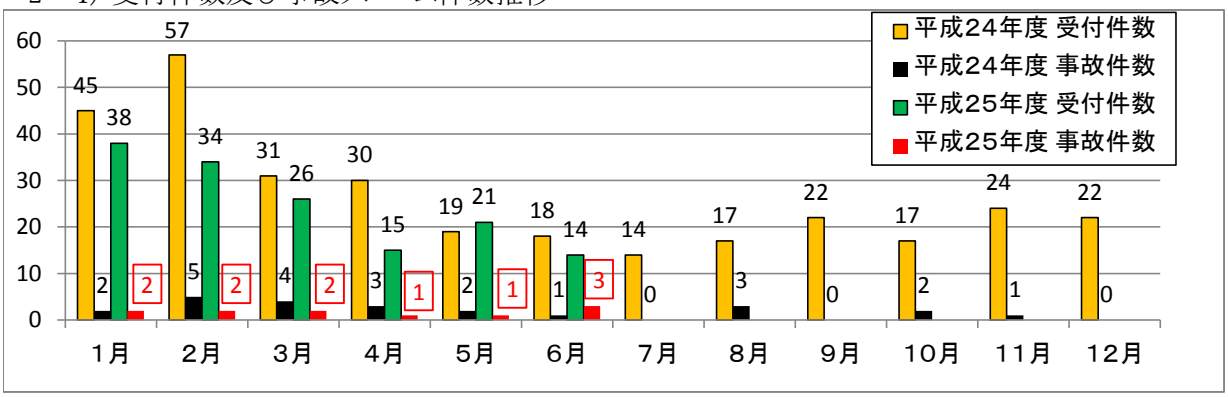
2－2）相談者別構成比



2－3)相談内容別構成比



2－4）受付件数及び事故クレーム件数推移



【3】主な関係行事

（1） 消費生活センター訪問

・静岡県中部県民生活センター 及び 静岡市消費生活センター （ 6/21 ）

（2） 理事会 ： 一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 理事会 （ 6/7 スクワール麹町 ）

（3） 交流会 ： ADR機関情報交換会 （ 6/17 一般社団法人 日本マリン事業協会 会議室 ）

（4） 委員会 ： ガス石油機器PLセンター 運営委員会 （ 6/28 ガス石油機器会館7階会議室 ）

【4】事故クレーム

① 直結型二口カートリッジガスこんろを使用後、容器を取りはずしたところガスが噴出し発火

◇ 屋外でアウトドア用カートリッジガスこんろに鉄板をのせて着火しお好み焼きを温めていたが、火力調整がうまくいかず右こんろの容器をはずしたところガスが噴出し発火。近くにいた者が火傷し日よけテントが焼損、消防が出動した。当該メーカーの報告書には「取扱説明書で禁止されている鉄板を使用したことで輻射熱が加わり、容器に不具合が生じガスが漏れ発火した」と明記されていた。禁止されている鉄板を使用した非は認めるが、鉄板はまだ温まっていなかったし、最初から火力調整をするノズルの調子が悪くガスが漏れていたようだ。納得出来ないので、第三者機関で再度調べてほしい。

（申出者 ： 埼玉県内消費者 №13060403）

◆ 現在、外部検査機関にて調査中

② 石油ストーブ付近からの出火で住居全焼。

◇ 在宅していた中学2年の娘が石油ストーブをつけっぱなしのまま自宅の外でバスケットをしていた。30分ほど経ち、家の中から煙が発生したため消防へ連絡したが、住居は全焼し損害は近隣宅にも及んだ。ストーブが出火原因か調査してほしい。

（申出者 ： 北海道内事業者 №13060602 事故発生地域不明）

◆ 現在、外部検査機関にて調査中

③ カートリッジガスこんろに点火した瞬間にボンベの接続部より炎が噴出し、火傷を負った。

◇ しゃぶしゃぶをする準備をしてカートリッジガスこんろにボンベをセットして点火した瞬間にボンベの接続部から炎が上がり、手首に火傷を負った。すぐに消火し再度点火したら同じ現象となったので、息子が確認しボンベをこんろに接続したところ、やはりガスが漏れた。その後新しく他社のボンベを購入してセットしたら正常に点火できた。ボンベに何らかの不具合があると思うので調べてほしい。

（申出者 ： 都内事業者 №13061001 事故発生地域は兵庫県内）

◆ 現在、外部検査機関にて調査中

以 上